

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

ケアプラザは高齢者の施設と認識されていることが多く、子どもや障がい児・者に対しても、相談窓口であることを周知する必要があります。後期高齢者の増加に伴い、認知症、8050等、相談内容も多岐にわたっています。地域のニーズに合わせ、継続して各関係機関との情報共有や連携が必要です。それぞれのエリアに支援が行き届くように、多機関、多職種連携を図り、出張講座等、地域支援を行っていきます。

☐ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域ごとの状況に合わせて、地域ケアプラザがコーディネート役を担いチームオレンジに取り組んでいきます。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	男性も介護者となる可能性を考え、高齢男性向けに家事講座を開催し、受講メンバー同士の交流を図り、新たなコミュニティの創出の支援をします。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ボランティア感謝会を開催し、団体間の繋がりを構築し活動の幅を広げる。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	ケアマネジャーと民生委員児童委員との交流会を開催し、顔の見える関係づくりを行う。お互いの役割を理解する事でケースの相談や今後の連絡方法の確認など連携しやすい体制作りをしていく。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	認知症予防の脳活性化ゲームのプログラムとして「スリーA講座」を開催し、認知症の方もそうでない方も、楽しんで参加できる居場所を作る。

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

・チームオレンジの取り組みとして、6職種や関係機関と協働し、キャンドルホルダーを活用した周知活動を行った。また、認知症への理解を進め、認知症にやさしいまちづくりを目指してオレンジランプ無料上映会を開催。近隣のあーすぷらざの映像ホールを活用したことで、こどもから高齢者まで100名を超える申込みがあり、多世代への普及啓発となった。
・コロナ禍では開催することのできなかった、ボランティア感謝会や高齢男性向けの家事講座を開催し、団体同士の繋がりを新たなコミュニティの創出の支援を行った。

☐ 区からのコメント

・令和5年度に、チームオレンジのモデル実施に選ばれ、今年度も継続して取り組んでいただきました。チームオレンジコーディネート機能を担うとともに、キャンドルホルダーを活用した周知活動など、6職種が連携して地域の団体状況に応じた事業を展開していただきました。また、認知症にやさしいまちづくりを目指して開催したオレンジランプ無料上映会では、あーすぷらざの映像ホールを活用したことで、こどもから高齢者まで100名を超える参加につながるなど、多世代への普及啓発をつなげることができている点を評価しています。
・また、コロナ禍では開催すること難しかった、ボランティア感謝会や高齢男性向けの家事講座を再開するなど、団体同士の繋がりを新たなコミュニティの創出の支援を行うことができています。
・引き続き、地域の身近な相談機関として地域や関係機関と連携しながら、高齢者、子ども、障害のある人など誰もが地域で安心して暮らせるよう、小菅ヶ谷地域ケアプラザの強みを活かした取組をお願いいたします。

令和6年度小菅ヶ谷地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	・相談者一人ひとりの希望に合わせて、地域ごとの支援機関や関係機関の一覧表を提示する。 ・相談者の意思を尊重し、サービス事業所は公正に選定する。	・安全なサービス提供ができるように、事故防止対策の検討や職員研修を積極的に実施する。 ・個人情報保護規程を定めており、当ケアプラザでは、その規程に則り、個人情報の管理に関する担当者と責任者を定めて個人情報保護を推進する。
実績	・地域ごとの支援機関や関係機関の一覧表を提示しました。 ・地域包括支援センターにおいて、相談者が居宅介護事業所やサービス事業所を選択できるように、情報を提供し、公正中立に努めました。	・事故発生時の状況を共有し、振り返りとアセスメントを取り直し、同様の事故が発生しないよう努めました。 ・個人情報保護研修を年に2回実施。個人情報送付時チェックリストの見直しをして改訂しました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	・介護予防ケアマネジメント計画書の中に給付以外のインフォーマルサービスやサービスBなど、地域の特性を活かして、「心身」「活動」「参加」にバランスよくアプローチする支援ができる。	・お客様の心身の状況に応じて、可能な限り住み慣れた地域で、その方らしい日常生活を営むことができるよう支援します。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】 事業所の通常の事業実施地域を越える地域に訪問・出張する必要がある場合には、公共交通機関の運賃分を負担していただきます。	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】 事業所の通常の事業実施地域を越える地域に訪問・出張する必要がある場合には、公共交通機関の運賃分を負担していただきます。
職員体制	管理者(看護師兼務)1名 看護師、主任介護支援専門員、社会福祉士(常勤兼務3名) 予防プランナー(非常勤3名)	管理者(主任介護支援専門員兼務) 1名 主任介護支援専門員(常勤兼務1名) 介護支援専門員(常勤専従2名、非常勤専従1名)
契約者数	182名	106名

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	デイサービスに通うことで在宅生活を継続できるよう支援します。	・認知症の人の家族を精神面で支えることで、孤独感と介護負担が少なくなるように支援します。 ・認知症を理解し、お一人お一人に合わせた個別ケアを行うことで、進行の先延ばしを目指します。	
実施体制	【実施日数】 年未年始(12月29日～1月3日)を除く 月曜日～土曜日 【提供時間】 9:30～16:30 【定員】 33名	【実施日数】 年未年始(12月29日～1月3日)を除く 月曜日～土曜日 【提供時間】 9:30～16:30 【定員】 12名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額 【その他料金】 昼食代:780円(おやつ代70円含む) ソフト食880円(おやつ代70円含む)	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額 【その他料金】 昼食代:780円(おやつ代70円含む) ソフト食880円(おやつ代70円含む)	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制	管理者1名(常勤兼務1名) 生活相談員4名(常勤兼務4名) 看護職員7名(非常勤兼務7名) 介護職員34名(常勤兼務5名・非常勤兼務29名) 機能訓練指導員7名(非常勤兼務7名)	管理者1名(常勤兼務1名) 生活相談員5名(常勤兼務5名) 看護職員7名(非常勤兼務7名) 介護職員34名(常勤兼務5名・非常勤兼務29名) 機能訓練指導員7名(非常勤兼務7名)	
契約者数等	【延べ利用者数】 7,499人 【契約者数】 69名	【延べ利用者数】 3,396人 【契約者数】 27名	【延べ利用者数】 【契約者数】

**令和6年度「横浜市内小菅ヶ谷地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞**

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,455,046	695,403	18,150,449	17,386,042	764,407	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	68,070	△ 68,070	
雑入	222,000	0	222,000	179,217	42,783	
印刷代			0	6,740	△ 6,740	
自動販売機手数料	130,000		130,000	101,607	28,393	
その他	92,000		92,000	70,870	21,130	
その他			0	5,000	△ 5,000	
収入合計	17,677,046	695,403	18,372,449	17,638,329	734,120	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	9,409,902	0	9,409,902	9,200,594	209,308	法人本部経費は含まれていません
本俸	7,412,750		7,412,750	6,567,299	845,451	
社会保険料	827,348		827,348	802,466	24,882	
手当計	691,725		691,725	1,625,859	△ 934,134	
健康診断費	24,000		24,000	26,838	△ 2,838	
勤労者福祉共済掛金			0	7,506	△ 7,506	
退職給付引当金繰入額			0	170,626	△ 170,626	
その他	454,079		454,079		454,079	
事務費	1,237,336	0	1,237,336	1,010,145	227,191	法人本部経費は含まれていません
旅費	3,500		3,500	3,658	△ 158	
消耗品費	565,206		565,206	85,790	479,416	
会議明い費			0	2,374	△ 2,374	
印刷製本費	84,000		84,000	75,756	8,244	
通信費	213,613		213,613	385,047	△ 171,434	
使用料及び賃借料	0	0	0	73,348	△ 73,348	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0	73,348	△ 73,348	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	20,400		20,400	19,562	838	
職員等研修費	2,000		2,000		2,000	
振込手数料	12,720		12,720		12,720	
リース料	268,897		268,897	136,231	132,666	
手数料			0	14,278	△ 14,278	
地域協力費			0	7,000	△ 7,000	
その他	67,000		67,000	207,101	△ 140,101	
事業費	150,000	0	150,000	60,437	89,563	法人本部経費は含まれていません
運営協議会経費			0		0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	150,000		150,000	60,437	89,563	
その他			0		0	
太陽光パネル保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）	0	0	0	366,300	△ 366,300	
太陽光パネル修繕（追加）			0	366,300	△ 366,300	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）			0		0	
管理費	4,519,031	0	4,519,031	4,738,396	△ 219,365	法人本部経費は含まれていません
光熱水費	2,000,000		2,000,000	1,937,066	62,934	
清掃費	2,200,000		2,200,000	1,575,240	624,760	清掃、建物管理
機械整備費	138,259		138,259	140,526	△ 2,267	
設備保全費	119,572	0	119,572	1,085,564	△ 965,992	
空調衛生設備保守			0	623,182	△ 623,182	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守	72,871		72,871	86,334	△ 13,463	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	46,701		46,701	376,048	△ 329,347	
共益費			0		0	
その他	61,200		61,200		61,200	
修繕費	474,000		474,000	528,503	△ 54,503	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費は含まれていません
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	法人本部経費は含まれていません
支出合計	15,780,269	0	15,780,269	15,904,375	△ 114,106	
差引	1,886,777	695,403	2,582,180	1,733,954	848,226	

自主事業費 収入	0	0	0	68,070	△ 68,070	
自主事業費 支出	150,000	0	150,000	60,437	89,563	
自主事業 収支	△ 150,000	0	△ 150,000	7,633	△ 157,633	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	130,000	0	130,000	101,607	28,393	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	130,000	0	130,000	101,607	28,393	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度「横浜市小菅ヶ谷地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	24,748,060	8,654	24,756,714	24,331,021	425,693	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	300,000		300,000	300,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,937,404		5,937,404	5,937,404	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	29,400	△ 29,400	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	5,300	△ 5,300	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			26,000	11,980	14,020	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0	200	△ 200	
雑入	26,000	0	26,000	0	26,000	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他	26,000		26,000		26,000	
その他			0		0	
収入合計	31,165,464	8,654	31,174,118	30,769,305	404,813	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	27,483,612	0	27,483,612	26,412,696	1,070,916	法人本部経費は含まれていません
本俸	19,435,250		19,435,250	14,930,773	4,504,477	
社会保険料	3,450,350		3,450,350	3,581,711	△ 131,361	
手当計	3,204,993		3,204,993	7,190,200	△ 3,985,207	
健康診断費	36,000		36,000	33,131	2,869	
勤労者福祉共済掛金			0	28,506	△ 28,506	
退職給付引当金繰入額			0	648,375	△ 648,375	
その他	1,357,019		1,357,019		1,357,019	
事務費	1,164,576	0	1,164,576	1,332,849	△ 168,273	法人本部経費は含まれていません
旅費	14,600		14,600	44,360	△ 29,760	
消耗品費	190,206		190,206	57,513	132,693	
会議随い費			0		0	
印刷製本費	84,000		84,000	75,750	8,250	
通信費	327,597		327,597	302,533	25,064	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	4,800		4,800	19,562	△ 14,762	
職員等研修費	5,000		5,000		5,000	
振込手数料	12,320		12,320		12,320	
リース料	499,053		499,053	511,185	△ 12,132	
手数料			0	13,453	△ 13,453	
地域協力費			0	27,000	△ 27,000	
その他	27,000		27,000	281,493	△ 254,493	
事業費	1,293,400	0	1,293,400	747,675	545,725	法人本部経費は含まれていません
協力医	630,000		630,000	252,000	378,000	予算:指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	18,000		18,000	38,838	△ 20,838	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	140,379	13,621	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	300,000		300,000	299,681	319	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	18,000		18,000	16,777	1,223	
その他	173,400		173,400		173,400	
管理費	1,923,807	0	1,923,807	1,259,565	664,242	法人本部経費は含まれていません
光熱水費	520,000		520,000	514,916	5,084	
清掃費	600,000		600,000	418,733	181,267	
機械整備費	36,752		36,752	37,354	△ 602	
設備保全費	750,783	0	750,783	288,562	462,221	
空調衛生設備保守	719,000		719,000	165,655	553,345	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守	19,370		19,370	22,948	△ 3,578	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	12,413		12,413	99,959	△ 87,546	
公益費			0		0	
その他	16,272		16,272		16,272	
修繕費	126,000		126,000	78,307	47,693	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費は含まれていません
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	法人本部経費は含まれていません
支出合計	31,991,395	0	31,991,395	29,831,092	2,160,303	
差引	△ 825,931	8,654	△ 817,277	938,213	#####	

自主事業費 収入	0	0	0	46,880	△ 46,880	
自主事業費 支出	490,000	0	490,000	495,675	△ 5,675	
自主事業 収支	△ 490,000	0	△ 490,000	△ 448,795	△ 41,205	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名：横浜市小菅ヶ谷地域ケア

令和6年4月1日～令和7年3月31日

(単位：千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			認知症対応型通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入			0	11,995	11,395	600	26,058	23,330	2,728	88,855	81,251	7,604	50,856	47,529	3,327
	その他	0	0	0	0	20	-20	0	2,397	-2,397	0	765	-765	0	318	-318
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
	補助金事業収入			0		20	-20		20	-20		274	-274		258	-258
	受託事業収入			0			0		2,374	-2,374		311	-311		60	-60
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0		3	-3		180	-180			0
	収入合計(A)	0	0	0	11,995	11,415	580	26,058	25,727	331	88,855	82,016	6,839	50,856	47,847	3,009
支出	人件費			0	2,992	2,537	455	21,404	21,532	-128	62,333	65,148	-2,815	37,981	32,741	5,240
	事務費			0	6,590	7,053	-463	1,666	1,161	505	13,049	11,044	2,005	4,407	3,742	665
	事業費			0	51	19	32	51	19	32	13,391	7,542	5,849	5,211	2,573	2,638
	管理費			0			0			0		6,160	-6,160		2,312	-2,312
	その他			0	0	0	0	0	0	0	0	20	-20	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0		20	-20			0
	支出合計(B)	0	0	0	9,633	9,609	24	23,121	22,712	409	88,773	89,914	-1,141	47,599	41,368	6,231
収支 (A)－(B)		0	0	0	2,362	1,806	556	2,937	3,015	-78	82	-7,898	7,980	3,257	6,479	-3,222

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	パパとでかけよう	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	本郷台駅前地域ケアプラザと共催で幼児とその家族に対してケアプラザを知ってもらうきっかけ作り。 パパ同士のつながり作り。 地域行事への参加のきっかけ作り。	4:子ども・青少年	5	6月:体操教室 7月:七夕飾り作り	2	63
2	小学生向け工作講座	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子どもを通じて、子育て世代へ地域ケアプラザの機能や取り組みを周知する 子どもと地域住民が交流できる場をつくる	4:子ども・青少年		季節に合わせた小学生向けの工作講座をボランティア団体と共に企画・開催する。 年4回	4	68
3	親子で楽しむわくわく藍染め体験	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子どもを通じて、子育て世代へ地域ケアプラザの機能や取り組みを周知する	4:子ども・青少年		藍染講座 8月4日	1	31
4	ふれあい遊び	平成25年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	関係機関「にこりんく」との連携強化。 未就園児とその家族への支援。 にこりんく、駅前地域ケアプラザとの3者共催事業。	3:養育者及び乳幼児		7月「小菅ヶ谷地域ケアプラザ」開催 未就園児とのふれあい遊び。	1	24
5	ちょっぴんカットボランティア	平成25年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	高齢者の居場所 役割をもって地域貢献する 仲間づくり	1:高齢者		引きこもり高齢者や他者との交流が苦手な高齢者も参加できる、簡単な手作業によるボランティアの会 毎月2回 第2、3金曜日	21	77
6	植栽ボランティア	平成28年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	高齢者の居場所 役割をもって地域貢献する 仲間づくり	1:高齢者		ケアプラザ内外の植栽の手入れをしながら、仲間作り、やりがいを感じられる活動をするボランティア 毎月2回 第1、3金曜日	23	126
7	ミシンボランティア	平成28年	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	高齢者の居場所 役割をもって地域貢献する 仲間づくり	1:高齢者		ケアプラザ内外の縫い物仕事を請け負うボランティア活動で余暇活動を楽しみながら地域貢献する 毎月2回第1、3火曜日	20	55

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 7：共催（1と2と3）	1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施 回数	延べ 参加 人数
8	華シニア連続講座	平成23年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	高齢者の居場所 役割をもって地域貢献する 仲間づくり 地域を知り、地域活動を楽しむ	1:高齢者		ボランティアグループ「さかえ華シニア」が 中心になり、高齢者の興味関心・生活向 上につながる企画を立て、運営する。 年5回程度	8	92
9	Life Academy@sakae	令和4年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	高齢者ICT支援者の育成と仲間づくり	1:高齢者		ICTおよび地域について考えるきっかけと なる連続講座を受講し、仲間づくりを経て 自主化。8月～10月5回講座とスピノフ 会。	5	65
10	ボランティア講座	令和5年	5:共催(1と3)	1:優先的に取 り組み	ボランティアの活動支援 人材発掘	5:地域		新しくボランティアを始める人のための講 座。新しい人材の発掘と地域でのボラン ティアデビューの支援を目指す 全4回	0	0
11	栄区ちよこっとボランティア連絡 会	平成29年度	3:生活支援体 制整備事業	1:優先的に取 り組み	栄区内のちよこっとボランティア団体が継 続的に運営できるよう支援	5:地域	1	栄区内ちよこっとボランティア団体のメン バーが課題を話し合い、意見交換しなが ら円滑に活動継続できるよう助け合う。年 一回。	1	21
12	小菅ヶ谷地区移動販売支援	令和3年度	3:生活支援体 制整備事業	2:発展させるね らい	買い物弱者の支援 交流の場の創出 ボランティアの地域貢献 みまもり・つながり	5:地域		移動販売のボランティアグループに対す る活動支援として、訪問の他に方向性を 確認する会議を開催、または既存の会議 に出席して活動報告を実施	36	362
13	安全パトロール会議	平成28年度	3:生活支援体 制整備事業	1:優先的に取 り組み	近隣の見守り、町内の安全のためのパト ロールを地域のボランティアの力で継続で きよう支援する	5:地域		検討すべき地域課題が上がった時に、メ ンバーと専門職が課題解決のために会議 を開催し、検討する。随時開催。	5	42
14	体操クラブ連絡会	令和元年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取 り組み	自主運営の体操クラブの活動継続支援	1:高齢者		自主運営の様子の共有、活動紹介および 希望のあった研修を組み合わせた情報交 換会。年1回、夏頃実施。	1	8
15	サロン連楽会	令和3年度	3:生活支援体 制整備事業	1:優先的に取 り組み	小菅ヶ谷地区で活動するサロンが課題を 持ち寄れる場を提供し、継続的に運営 できよう支援	5:地域	1	本郷台駅前地域ケアプラザと共催し、小 菅ヶ谷地区だけでなく本郷中央地区のサ ロンを交えて、レクリエーションについての 課題を検討	1	21
16	栄区移動販売連絡会	令和4年度	3:生活支援体 制整備事業	1:優先的に取 り組み	栄区内の移動販売拠点がボランティアの 力を借りて継続的に運営できよう支援	5:地域	1	栄区内移動販売拠点のボランティアが課 題を話し合い、意見交換しながら円滑に 活動継続できよう助け合う。年一回。	1	35
17	ベルジュの集い	平成28年度	3:生活支援体 制整備事業	2:発展させるね らい	高齢者の居場所 仲間づくり 地域とのつながりづくり	1:高齢者	5	マンション内相談室にて集いの場を開催、 つながりづくりの難しい住民同士をつな げ、主体的に活動できよう支援する 年4回程度	1	8

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業
1：高齢者 4：子ども・青少年 7：その他	2：障害児・者 5：地域 6：事業者	3：養育者及び乳幼児

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
18	インフォーマルサービス勉強会	令和4年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	インフォーマルサービス周知、活用支援	6:事業者		ケアマネジャーおよび地域住民向けにインフォーマルサービスの周知を進め、活用を促す ケアプラン点検の一助となる勉強会	0	0
19	男性向け家事講座	令和6年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	高齢独居、介護者になり得る男性向けに家事講座を開催、地域活動や仲間づくりを見込む	1:高齢者		毎回、講座と実習を組み合わせた形式で参加者同士が楽しみながら一体感を味わえる講座。2回連続。希望者向けスピノフ会実施。	3	11
20	スマホ相談会	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	高齢者ICT活用を進めるきっかけ作り	1:高齢者	7	宋区が連携しているAgewell Japanおよび大学生・高校生ボランティア、Life Academy修了生の協力を得て、対面式スマホ相談会を実施し、高齢者のICT地価る要を進めるようサポートした。7月、8月実施。	2	24
21	ほっかほかタイム	平成21年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	外出機会が少ない高齢者の居場所作り	1:高齢者	1	独居高齢者対象の調理と会食の会 地域の担い手(I小菅ヶ谷連合婦人部)がボランティアとして参加 毎月1回 第1金曜日	12	123
22	ルーテル保育園 ほほえみサロン	平成27年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	高齢者の居場所 仲間づくり	1:高齢者		ルーテル保育園での出前サロン 茶話会や簡単な体操、保育園の園児たちとの交流 本郷台駅前地域ケアプラザと共催 毎月1回 第4木曜日	12	37
23	出前講座「サロンや子ども会に出前講座に行きます」	令和4年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域サロン、子供会、シニア会に出前講座を行い、団体支援、地域福祉の推進、地域ケアプラザの周知を行う。	5:地域	1.5	フレイル予防・地域福祉や子供向けの講座を地域に出向いて開催 随時	24	538
24	いたちまつり	平成14年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域ケアプラザの周知 関係機関との連携	5:地域		10月に生活支援センターと共催で開催。	1	600
25	ボランティア感謝会	平成15年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	ボランティア支援 ボランティア団体支援	5:地域		5職種で共催し開催。 ボランティアの活動支援。	1	12
26	一緒に遊ぼう	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て世代へのケアプラザの周知 関係機関との連携	7:その他		公田保育園と共催。 年2回開催予定。	1	27
27	キャラバンメイトSKE支援	令和元年	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	キャラバンメイトを支援し、認知症啓発を地域住民が行うことでより一層の理解を深めることを推進する。	5:地域		エリア内のキャラバンメイトとの連絡会 認知症サポーター養成講座などの企画 本郷台駅前地域ケアプラザとの共催	8	27

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業			1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
28	認知症介護者のつどい	令和2年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症の方の家族や支援している方を対象に、同じ悩みを持つ仲間同士が集い話をする事で、気持ちの整理や負担の軽減につなげる。	1:高齢者		介護者同士の茶話会 年6回 奇数月第2土曜日	6	18
29	高齢者虐待防止出前講座	平成27年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護保険事業所に権利擁護の知識を普及啓発し、虐待予防・早期発見を推進する。	6:事業者		区内7包括共催事業 介護保険事業所等へ出向いての講座 随時	7	100
30	成年後見制度出前講座	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護保険事業所に成年後見制度の普及啓発	6:事業者		区内7包括共催事業 介護保険事業所等へ出向いての講座 随時	3	71
31	介護予防普及啓発事業	平成18年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防の知識と実技を普及し重度化防止やフレイル予防につなげる	1:高齢者	1	6月:スリーA講座	9	206
32	みんなの勉強会	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民を対象としたスキルアップ講座	5:地域		災害に対し、普段からの備えや理解・知識を深めることを目的とした講座。災害シリーズとして3回開催予定	3	62
33	ケアマネ勉強会	平成26年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアマネジャースキルアップ	6:事業者		栄区役所・栄区7地域ケアプラザ共催事業勉強会	1	22
34	多職種勉強会	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	多職種連携の強化・スキルアップ	6:事業者		栄区在宅医療相談室と区内7地域ケアプラザ共催事業勉強会	3	166
35	新任ケアマネジャー勉強会	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	新任を含むケアマネジャーのスキルアップと連携強化	6:事業者		区内7地域ケアプラザ共催事業	3	58
36	地域ケア会議	平成25年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域包括ケアシステムの実現による地域住民の安心・安全とQOLの向上を目指す	1:高齢者		個別レベル・包括レベル	2	20
37	オレンジランプ上映会	令和6年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	映画上映を通じて認知症理解についての周知啓発、認知症の人や家族に優しいまちづくりを目指す	5:地域		若年性認知症の主人公と周囲の人との関わりを描いた映画「オレンジランプ」を上映。配給元の朝日新聞社に事前の講演を依頼し、理解を深めた。あーすぶらざのホールを会場とし、12月に1回開催。	1	92

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（２と３）	2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（１と２） 5：共催（１と３） 7：共催（１と２と３）	1：高齢者 4：子ども・青少年 7：その他
2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児	6：事業者

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
38	民生委員児童委員・ケアマネジャー勉強交流会	平成25年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	民生委員児童委員とケアマネジャーとの連携強化・スキルアップ	7:その他	6:事業者	小菅ヶ谷地域ケアプラザエリアの民生委員児童委員とケアマネジャーに向けた勉強会・交流会	1	19
39	ポッチャ練習会	令和5年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	レクリエーションの場の提供、大会参加に向けてチームづくり支援、自立をサポート	5:地域		地域のポッチャ愛好者に定期的に活動の場を提供し、レクリエーションとして、また大会参加に向けてのチームづくりなど支援し、自立をサポートする	0	0
40	ケアマネジャー・薬剤師勉強交流会	令和5度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアマネジャーと医療従事者とのスキルアップと連携強化	6:事業者		ケアマネジャーと医療従事者が、学びの場を通して、お互いの立場の理解やスキルアップ、連携方法を学ぶ	2	22
41	うたっちゃお(中途障がい者サロン)	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	中途障害者の居場所づくり・交流の場の提供し、関係機関との連携する。	2:障害児・者		外出・昼食づくりなど(参加者が企画)サポートセンター径・本郷台駅前地域ケアプラザ 共催 毎月2回 第1、3木曜日	21	139
42	よこはまシニアボランティアポイント講座	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	65歳以上のシニアに対する「健康づくり」「生きがいづくり」「社会貢献」の場への参加のきっかけづくり。	1:高齢者		栄区内のボランティアを増やすために、区内7館合同で周知と持ち回りで開催する。認定講師によるボランティア講座 年1回	1	11
43	認知症サポーター養成講座	平成19年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症になっても地域の中で住み続けることができるよう、地域住民に向けて、認知症サポーターの養成を行う。	5:地域		認知症サポーター養成講座の開催 キャラバンメイトSKEの活動支援 随時	1	6
44	出前講座「サロンや子ども会に出前講座に行きます」	令和4年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域サロン、子供会、シニア会に出前講座を行い、団体支援、地域福祉の推進、地域ケアプラザの周知を行う。	5:地域	1.5	フレイル予防・地域福祉や子供向けの講座を地域に出向いて開催 随時	24	538
45	キャンドルホルダーワークショップ	R4年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症の普及啓発。キャンドルホルダーと認知症を知ってもらふポスターを掲示し、認知症への理解のきっかけとする。	5:地域		8/3@横浜市本郷台駅前地域ケアプラザ 8/10横浜市小菅ヶ谷地域ケアプラザ	2	12
46	キャンドルホルダー展示	R4年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症の普及啓発。キャンドルホルダーと認知症を知ってもらふポスターを掲示し、認知症への理解のきっかけとする。	5:地域		7・8月中展示:栄区図書館 9月中展示:アーケード商店街・けやきロード商店会・栄区社協・本郷台駅前地域ケアプラザ・小菅ヶ谷地域ケアプラザ	2	0
47	本郷台小学校3年生 福祉教育	令和6年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	・小学生への高齢者特徴理解の促進	4:子ども・青少年		・本郷台小学校3年生を対象とした福祉教育 9月20日実施@本郷台小学校	1	78

■ 事業

1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることを
ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
7：その他

No	事業名	開始 年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施 回数	延べ 参加 人数
48	救急救命講座	令和6年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取 り組み	関係機関「やまゆり幼稚園」「栄消防署」と の連携強化。 未就園児とその家族への支援。	3:養育者及 び乳幼児		保護者を対象とした救急救命講座。 9月30日実施	1	26
49	権利擁護相談会	平成27年度	2:地域包括支 援センター運営 事業	1:優先的に取 り組み	地域住民を対象に、身近なケアプラザで 司法書士、行政書士に権利擁護について 気軽に相談する機会を設ける。	5:地域		7ケアプラザ共催 司法書士・行政書士による、相続、成年後 見等の権利擁護の個別相談会 年1回	1	7
50	知っておきたい成年後見制度	令和6年度	2:地域包括支 援センター運営 事業	1:優先的に取 り組み	成年後見制度の普及啓発	5:地域		司法書士による、成年後見制度について の講義。講義後、事前申込者に個別相談 実施。	1	19
51	将来のリスクに備える おひとり様向け講座	令和7年度	2:地域包括支 援センター運営 事業	1:優先的に取 り組み	配偶者がいない、子どもが遠方などの方 に終活や今から備えられることを知っても らう	5:地域		相続・遺言、葬儀、お墓、後見・信託	1	29
52	大人のデジタル教養講座	令和8年度	2:地域包括支 援センター運営 事業	1:優先的に取 り組み	消費者被害防止のための普及啓発	5:地域		スマホやパソコンなどネット上で起こり得 るリスクについて講師から学ぶ講座。	1	34
53	こころの相談会	令和5年度	2:地域包括支 援センター運営 事業	1:優先的に取 り組み	高齢者および高齢者を支える人たちが、 身近に相談できる場作り	5:地域		6 栄区生活支援センター職員による個別相 談会 偶数月 第4金曜日	4	5
54	認知症講座	令和6年度	7:共催(1と2と 3)	1:優先的に取 り組み	地域住民への認知症普及啓発	5:地域		医師から認知症の知識や予防、新薬など について学ぶ講座。	1	26